

事業所名		ほっとサポートとこなみ		支援プログラム（放課後等デイサービス）		作成日		令和7	年	3	月	17	日
法人（事業所）理念		法 人：皆様の笑顔と生活を支援します 事業所：リエゾンサポート（繋がり続ける支援）											
支援方針		・ご利用者及びご家族に対して、サービス終了後もいつでも連絡・相談できる事業所 ・ご利用者ご家族と「生活に関すること」「進路」「将来の可能性」などを一緒に考える事業所											
営業時間		平日 11:00 ～ 18:00 学校休業日 10:00 ～ 17:00				送迎実施の有無		あり なし					
プログラム		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・生活リズムや生活習慣を整え、感染予防等に配慮し健康的に安心して生活できるよう支援します。 ・子どもの特性や発達の状態に配慮しながら心身の状態を確認し、普段と違う様子に速やかに気づき対応できるよう支援します。 ・基本的な生活スキルが獲得できるよう自分の身支度や物の管理ができるよう支援します。 ・構造化等により子どもにわかりやすい生活環境を整えます。											
	運動・感覚	・一人ひとりの特性や発達の状態に合わせ、遊びを通した運動を行うことで、興味・関心・楽しみ・やる気・持っている力を発揮できる支援をします。 ・個々の運動機能や感覚の感じ方に合わせて課題を設定し支援します。											
	認知・行動	・意欲的に関わられるような遊びを通して、成功体験を増やし自己肯定感を持てるよう支援します。 ・一人ひとりの認知の特性に合わせた働きかけを行います。 ・小集団での活動や遊びを通し、周囲の環境に本人が気づき自発的な動きや行動を引き出せるよう支援します。											
	言語 コミュニケーション	・様々な人との関わりや交流を通して関わる楽しさを感じ、自分の方法で表現できるよう支援します。 ・自分の気持ち等に気づけるよう働きかけ、自分に合った手段で意思の伝達ができるよう支援します。 ・挨拶や場面に合った言葉遣い、人との関わり方についての学んでいけるような経験を増やしていきます。											
	人間関係 社会性	・職員や友達との関わりの中で、人や環境に対する安心感・信頼感を持てるよう支援します。 ・他者との関りを通じて自分の気持ちに気づき、他者の気持ちを知る・折り合いをつける力が身につくよう支援します。 ・社会体験の機会や地域交流の場を設けていきます。											
家族支援		・日常の心配事や困りごとの相談に対し必要な情報を提供します。 ・保護者・家族のレスパイト、就労確保の預かりニーズに対応できるよう、必要に応じて延長支援、自宅への送迎を行います。 ・家族で参加できる行事を開催することで、保護者同士が交流できる場を作ります。				移行支援		・ライフステージの切替を見据えた必要な準備を本人・保護者・関係する方々と一緒に考えていきます。 ・移行の前後には関係する機関と連携し、支援内容や取組、本人や家族の意向、留意点等を共有します。					
地域支援・地域連携		・関係する機関と連携し、安心して地域で生活ができるよう、日常の情報交換や会議等を行います。 ・自立支援協議会療育部会や要保護児童対策地域協議会等へ参加し、地域の情報収集と連携に努めます。 ・地域の人たちとの交流の機会を作っていきます。				職員の質の向上		・外部研修や事業所内研修を行い、各職員の能力や資質の向上を目指します。 ・職員間での日々の気づきや振り返りを大切にし、支援の改善と向上に繋がるよう話し合いを重ねていきます。					
主な行事等		・夏のお楽しみ会 ・クリスマス会 ・誕生会 ・長期休みの調理											